

令和 年度 就学援助費受給申請書 (新規 ・ 継続)

令和 年 月 日

富谷市教育委員会あて

下記により、就学援助費の支給を受けたいので申請します。

なお、この申請に伴い教育委員会が世帯構成及び課税状況等の調査をすることに同意します。

申請者氏名(フリガナ)、住所(富谷市)、電話(自宅/携帯)、学校名(小学校/中学校)、児童生徒学年氏名、フリガナ、年、市外から転入の場合受給の有無を○で囲んでください、前市町村名【 】での就学援助費受給 有 ・ 無

※ 学校徴収金未納等により現金支給になった場合は、受取のため原則申請者に学校へ来校していただきます。(代理受領は委任状必要)

家庭の状況(保護者・児童生徒を含む、同一住所地の家族全員を記入)

※ 家庭の状況は申請日現在の状況を正確に記入してください。生計や住民票を別にしている場合でも、同じ家に住んでいれば、生計同一とみなします。また、単身赴任などにより、その世帯の生計を維持する方が他の場所に住んでいる場合は、その方も世帯に含まれます。

Table with columns: 氏名, 続柄, 生年月日, 勤務先・学校名, R6.1.1現在の住所地に○, 住宅の形態(○で囲んでください), 申請理由(○で囲んでください). Rows 1-8.

申請理由2・3・4・5・6・7の場合、援助を必要とする理由をできるだけ詳しく記入してください。

※ 「ひとり親世帯だから」「経済的に苦しい」等の抽象的な理由は受付しかねますのでご注意ください。

《例》父親に持病があり働ける日が少なく、母親もパートで収入が安定しません。祖父母同居で家族も多く、他の兄弟の学費負担も大きく生活費も苦しい状況のため、就学援助を申請します。

保護者(両親)の状況に○ 1 死亡 2 長期療養中 3 失踪中 4 失業中 (父・母 年 月 日) 5 心身障害者(父・母 級) 6 離婚(年 月 日) 7 その他()

【添付書類】 ①申請理由2・4・5・6・7の場合、収入を証明する書類(課税・非課税証明書、所得証明書等)を同居している方全員分 ※令和6年1月1日現在、富谷市に住み登録のある方は不要です。 ②申請理由3・5・6の場合、申請理由を証明する書類(最新)の写し ※ 申請理由や家庭の状況によっては、追加で書類の提出をお願いすることがあります。

《委任状》

私は、就学援助が認定された場合は、下記のとおり委任します。

- 1 富谷市から支給される就学援助費について、その請求、受領及び返納に関する一切の権限を学校長に委任します。
2 学校徴収金(校納金等)に1ヶ月以上の未納がある場合は、富谷市から支給される就学援助費の振込先を学校長口座に指定し、受領した就学援助費を学校徴収金の未納分に充当する権限を学校長に委任します。

令和 年 月 日

申請者(保護者)氏名

(自署)

《振込口座届出書(申請者名義)》

金融機関(銀行・農協信用金庫), 支店, 種目(普通・当座), 金融機関コード(), 支店コード(), 口座番号(フリガナ), 口座名義(フリガナ), 学校又は教育委員会使用欄

※ ゆうちょ銀行で口座番号が8桁の方は、最後の1を省略した7桁(左づめ)でのご記入をお願いします。

※ 申請後、児童扶養手当の支給停止などにより認定条件から外れた場合、認定取消となることがあります。

※ 申請書の内容については民生児童委員等が調査に伺うことがあります。